

利用規約

本利用規約(以下「本規約」と言います。)には、本サービスの提供条件及び本サービス運営者と本サービス利用者の皆様との間の権利義務関係が定められています。

サービスの利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約に同意いただく必要があります。

第 1 条(適用)

1. 本規約は、本サービスの提供条件及び本サービスの利用に関する運営者と利用者との間の権利義務関係を定めることを目的とし、利用者と運営者との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されます。
2. 本規約の内容と、前項のルールその他の本規約外における本サービスの説明等とが異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第 2 条(定義)

本規約において使用する以下の用語は各々以下に定める意味を有するものとします。

- (1)「サービス利用契約」とは、本規約及び運営者と利用者との間で締結する、本サービスの利用契約を意味します。
- (2)「運営者」とは、本サービスの提供者を意味します。
- (3)「利用者」とは、本サービスの利用された個人又は法人を意味します。
- (4)「本サービス」とは、運営者が提供する行動特性個人診断という名称のサービス(理由の如何を問わずサービスの名称又は内容が変更された場合は、当該変更後のサービスを含みます。)を意味します。

第 3 条(利用)

1. 本サービスの利用を希望する利用者は、本規約を遵守することに同意することで本サービスの利用をすることができます。
2. 本サービス利用時に、サービス利用契約が利用者と運営者の間に成立し、利用者は本サービスを本規約に従い利用できるようになります。
3. 運営者は利用者が、以下の各号のいずれかの事由に利用を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負いません。

- (1)未成年者、成年被後見人被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
- (2)反社会的勢力等(暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。)である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運

営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っている」と運営者が判断した場合

(3)利用者が過去運営者との契約に違反した者またはその関係者であると運営者が判断した場合

(5)その他、運営者が利用を適当でないと判断した場合

第4条(複製の制限)

利用者及び運営者は、事前に相手方の承諾を得ることなく機密情報を複製してはならない。また、承諾を得て複製した複製物についても、機密情報と同様に取り扱うものとします。

第5条(禁止事項)

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為又は該当すると運営者が判断する行為をしてはなりません。

(1)法令に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為

(2)運営者、本サービスの他の利用者又はその他の第三者に対する詐欺又は脅迫行為

(3)公序良俗に反する行為

(4)運営者、本サービスの他の利用者又はその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為

(5)本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為

(6)本サービスの運営を妨害するおそれのある行為

(7)運営者のネットワークまたはシステム等に不正にアクセスし、または不正なアクセスを試みる行為

(8)第三者に成りすます行為

(9)本サービスの他の利用者の情報の収集

(10)運営者、本サービスの他の利用者又はその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為

(11)反社会的勢力等への利益供与

(12)前各号の行為を直接又は間接に惹起し、または容易にする行為

(13)その他、運営者が不適切と判断する行為

第5条(利用停止等)

1. 運営者は、利用者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、該利用者について本サービスの利用を一時的に停止し、又はサービス利用停止することができます。

(1)本規約のいずれかの条項に違反した場合

(2)運営者からの問い合わせその他の回答を求める連絡に対して 30 日以上応答がない場合

(3)その他、運営者が本サービスの利用、サービス利用契約の継続を適当でないと判断した場合

2.運営者は、本条に基づき運営者が行った行為により利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

第6条(本サービスの内容の変更、終了)

1.運営者の都合により、本サービスの内容を変更し、または提供を終了することができます。

2.運営者は、本条に基づき運営者が行った措置に基づき利用者に生じた損害について一切の責任を負いません。

第7条(保証の否認及び免責)

1. 運営者は、本サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による本サービスの利用が利用者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。

2.運営者は、運営者による本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能又は変更、その他本サービスに関して利用者が被った損害(以下「ユーザー損害」といいます。)につき、賠償する責任を一切負わないものとします。

3.何らかの理由により運営者が責任を負う場合であっても、ユーザー損害につき、10000円を超えて賠償する責任を負わないものとし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害及び逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとします。

4.利用者及び運営者は、本契約に反した場合、情報漏洩によって受けた方に対し被害の全額を支払わなければならないものとする。但し、業務委託料を上限とする。

第8条(秘密保持)

利用者は、本サービスに関連して運営者が利用者に対して秘密に取り扱うことを求めて開示した非公知の情報について、運営者の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取り扱うものとします。

第10条(利用者情報の取扱い)

1. 運営者による利用者の利用者情報の取扱いについては、別途運営者プライバシーポリシー (<https://lena-brain.com/privacy/>) の定めによるものとし、利用者はこのプライバシーポリシーに従って運営者がユーザーの利用者情報を取扱うことについて同意するものとします。

2.運営者は、利用者が運営者に提供した情報、データ等を、個人を特定できない形での統計的な情報として、運営者の裁量で、利用及び公開することができるものとし、ユーザーはこ

れに異議を 昌えないものとします。

第 11 条(本規約等の変更)

運営者は、本規約を変更できるものとします。

第 12 条(連絡通知)

本サービスに関する問い合わせその他利用者から運営者に対する連絡又は通知、及び本規約の変更に関する通知その他運営者から利用者に対する連絡又は通知は、運営者の定める方法で行うものとします。

第 13 条(準拠法及び管轄裁判所)

- 1.本規約及びサービス利用契約の準拠法は日本法とします。なお、本サービスにおいて物品の売買が発生する場合であっても、国際物品売買契約に関する国際連合条約の適用を排除することに合意します。
- 2.本規約及び本サービスに関する訴訟の管轄裁判所は、東京地方裁判所とする。